

大学自己評価部会だより

第21号 (平成23年1月)

■教育研究目標

九州歯科大学は、質の高い教養教育と専門教育を学生に提供し、患者さん中心の医療を実践できる人材を育成します。この基本的な理念の実現に向けて、以下のような教育・研究を行っています。

- (1)新たな時代に対応できる柔軟な判断力と問題の自己解決能力を有する創造的医療人を育成する。
- (2)歯科保健医療を通じて社会に貢献する医療人を育成する。
- (3)高度な専門性を有する歯科医療人を育成し、高度先進医療の拠点病院としての機能を強化する。
- (4)歯科医学を支える研究を推進するとともに、地域社会と連携した研究を展開する。
- (5)国際社会に貢献できる人材の育成と交換留学生の受け入れを促進し、アジア太平洋地域の歯科教育研究機関との連携を強化する。

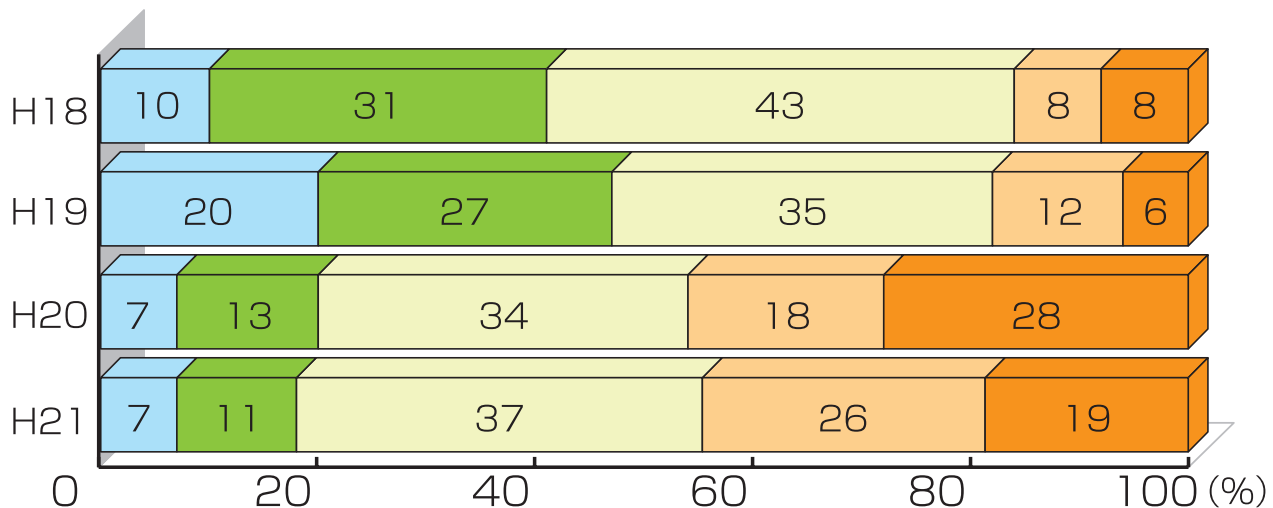
アンケートの調査結果を報告します

学部学生を対象とした大学理念の周知度、講義、実習および大学教育への満足度を平成18、19、20、21年度で比較しました。

①大学理念の周知度

平成20年度は平成18年度に比べ、大変よく知っているおよびかなり知っているの割合の大幅な増加が認められました。それにともない、あまり知らないおよび全く知らないの割合の大幅な減少も認められました。平成21年度は、20年度と比較して大きな変化はありませんでした。皆さん、さらなる大学理念の周知度向上を目指して頑張りましょう!!

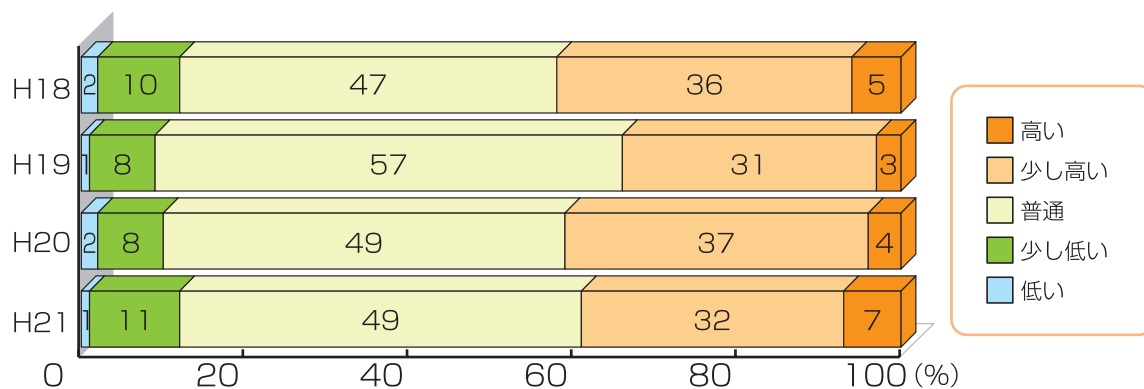
- 大変よく知っている
- かなり知っている
- まあまあ知っている
- あまり知らない
- 全く知らない



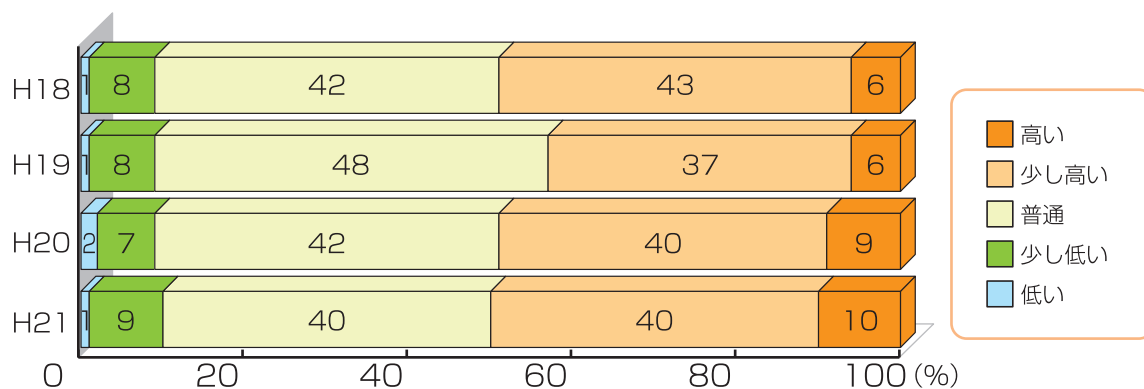
② 講義、実習の満足度

平成 21 年度は平成 20 年度に比べ、講義および実習ともに満足度の高いおよび少し高いの割合の変化は認められませんでした。

講義の満足度



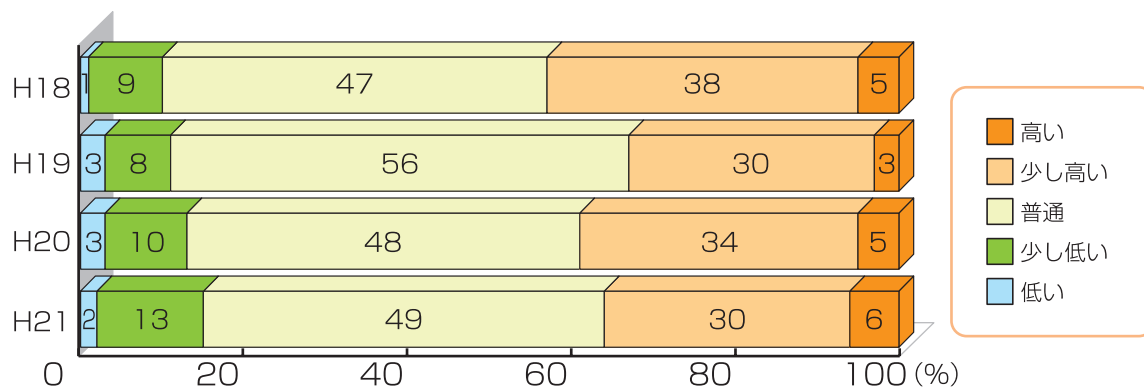
実習の満足度



③ 大学教育への満足度

平成 21 年度は平成 20 年度に比べ、大学教育への満足度の高いおよび少し高いの割合の減少が認められました。

今後は大学教育における問題点を検証し、満足度が上がるように教育改善の努力をしていかなくてはなりません。



この「大学自己評価部会だより」にご意見の方は kyoumu@kyu-dent.ac.jp へお願いします。